

山尾病院 病床機能区分の変更について

山尾病院は、平成 29 年 12 月に許可病床 60 床(一般病床 20 床・療養病床 40 床)から増床し、現在は、100 床(一般病床 40 床・療養病床 60 床)で運用している。

一般病床 40 床は、①令和 5 年度の手術実績(大腸肛門外科)年間 150 件 ②近隣の整形外科クリニックからの入院目的でのご紹介により、リハビリテーションを強化して在宅復帰の支援 ③近隣の内科クリニックからのMRI、CT、内視鏡検査等により、精査治療目的の入院患者 ④西尾市民病院、安城更生病院、岡崎医療センター等の急性期病院から、急性期の治療期間を終えた患者 ⑤居宅介護支援事業所、訪問看護ステーションとの連携により、在宅からのレスパイト入院 ⑥近隣の介護老人保健施設および特別養護老人ホーム、サービス付き高齢者住宅等の入居者の病状が悪化された方 ⑦新型コロナの治療が必要な感染者等の入院患者の受入れをしており、回復期機能を有する病院へと整備を進めてまいりました。

今後も地域包括ケアシステムの一翼を担えるよう、多数の入院患者の受入れを可能とするために令和 7 年 5 月 1 日付けで 40 床の病床を 5 床増床した 45 床とし、併せて一般病棟から地域包括ケア病棟にしたいと考えております。

【表1】山尾病院の病床機能

病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
2024 年 7 月 1 日現在 (A)		40 床	0 床	60 床	100 床
2025 年 5 月 1 日時点の予定 (B)		0 床	45 床※	60 床	105 床
増減 (B-A)		△40 床	+45 床※	± 0 床	+ 5 床

※病床整備として 5 床増床含む

【表2】西三河南部西構想区域における 2023（令和 5）年病床機能報告結果

病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
2023 年 7 月 1 日現在① (病床機能報告結果)	387	2,313	858	931	91	4,580
2025 年 7 月 1 日時点② (必要病床数推計)	585	1,703	1,770	940		4,998
差引数 (①-②)	△198	610	△912	△9	91	△418

【表3】山尾病院の病床機能変更後の西三河南部西構想区域における病床機能

病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
2025 年 7 月 1 日時点の予定①	387	2,273	903	931	91	4,585
2025 年 7 月 1 日時点② (必要病床数推計)	585	1,703	1,770	940		4,998
差引数 (①-②)	△198	570	△867	△9	91	△413